

市川市公共施設予約システムに係る
情報提供依頼(RFI)

令和8年6月
市川市 企画部 行政経営・DX 課

1 概要	1
1-1 調達目的	1
1-2 情報提供依頼(RFI)の目的	1
1-3 現行業務の課題	1
2 市川市公共施設予約システム更改の概要	1
2-1 市川市公共施設予約システムの現状	1
2-2 現行システムの規模(CPU,メモリ,HDD 容量 等)	2
2-3 サービス提供開始時期	2
3 調達範囲	3
4 情報提供をお願いする事項	3
4-1 製品・会社情報等	3
4-2 関連実績	4
4-3 ハードウェア,ソフトウェア,ネットワーク構成	4
4-4 システム機能の有無,帳票一覧	4
4-5 貴社が利用するデータセンターの概要、データセンターセキュリティ要件	5
4-6 貴社が提供できるサービス内容	6
4-7 現行業務に対する課題の解決提案	6
4-8 導入スケジュール(工程表)	6
4-9 概算見積	7
4-10 システム移行時の手順・スケジュールと役割分担	7
4-11 前提とした事項,懸念事項	7
4-12 その他提案事項	7
5 回答要領	7
6 特記事項	8
7 RFI の提出について	8
7-1 RFI 提出期限	8
7-2 RFI 提出方法	8
8 質疑	9
9 資料の提出先及び連絡先	9

1 概要

1-1 調達の目的

現在、市川市では現行の市川市公共施設予約システムを、平成12年度に導入、平成22年度に改修して運用してきましたが、市民ニーズの多様化と行政DX推進に対応し、市民サービスの質と職員の業務効率を同時に実現するため、今回、市川市公共施設予約システムを更改することにしました。

更改にあたり、カスタマイズを減らし、パッケージシステムでの運用を可能としたいと考えております。

予約対象施設は、別紙1「管理対象施設一覧」をご確認ください。

1-2 情報提供依頼(RFI)の目的

この情報提供依頼(RFI)は、次期市川市公共施設予約システムの構築にあたり、条例・規則の改正を視野に入れつつ、パッケージで対応可能な範囲の情報、仕様書作成に必要な情報を収集するとともに、費用対効果の予測や予算検討等の参考にするため、複数の専門業者に対して各種提案等の提供を求めるものです。

1-3 現行業務の課題

現行の運用方法等には、以下の課題が生じています。

- ・施設および室場ごとに減免・延長等、多岐にわたる料金設定がある。
- ・施設ごとに利用者IDを設定して登録しており、同じ利用者が複数のIDを所持している状態のため、利用者情報の一元化(IDの統一化)を検討している。

なお、詳細は別紙2「RFI項目一覧回答書」をご確認のうえご回答ください。

今回の更改を機に、改善を検討したいと考えています。

2 現行市川市公共施設予約システム及び次期システム稼働想定時期

2-1 現行の市川市公共施設予約システム概要

市川市公共施設予約システムは、令和8年4月1日現在の利用者数は約9,000(内訳:個人3,900、団体5,100)で、以下のようなシステム構成になっています。

- ①住民等のエンドユーザー(以下、「利用者」という。)が市川市公共施設予約システムにアクセスする際には、千葉県セキュリティクラウドのリバースプロキシを経由している
- ②サーバ等は市川市が契約する仮想基盤上にオンプレミスで構築している

※別紙 3_1「仮想化基盤の環境について」及び別紙 3_2「仮想化基盤における障害発生時の事務フロー」を参照

③予約状況等を確認する施設管理者用の端末は、本市が用意した端末を各拠点に設置して利用している

2-2 現行システムの規模(CPU、メモリ、HDD 容量 等)

【WEB サーバ(職員向け)】

- ① CPU:4コア
- ② メモリ:16GB
- ③ HDD 容量:290GB

【検証サーバ(職員向け)】

- ① CPU:4 コア
- ② メモリ:16GB
- ③ HDD 容量:760GB

【WEB サーバ(市民向け)】

- ① CPU:16 コア
- ② メモリ:16GB
- ③ HDD 容量:290GB

【WEB サーバ(市民向け)コールドスタンバイ】

- ① CPU:16 コア
- ② メモリ:16GB
- ③ HDD 容量:290GB

【DB サーバ】

- ① CPU:4 コア
- ② メモリ:32GB
- ③ HDD 容量:700GB

2-3 サービス提供開始時期

令和10年2月より、移行することを想定しています。(正式稼働は令和10年3月)

※詳細は「4-8 導入スケジュール(工程表)」の確認をお願いいたします。

3 調達範囲

本業務の調達範囲は以下のとおり。

- ①市川市公共施設予約システムの構築・導入
- ②クラウド型(SaaS/ASP 型)を想定。なお、本市が契約する仮想化基盤上(オンプレミス)での構築でも可とする。
- ③市川市公共施設予約システムの運用保守
(市川市公共施設予約システム、通信機器含む)
- ④既存システムからのデータ移行(利用者 ID 統一化の名寄せ作業を含む)
- ⑤市川市公共施設予約システム設計、構築、移行、プロジェクト管理
- ⑥市川市公共システム予約システムに必要なネットワークの構築・整備
- ⑦施設管理者向けシステム操作研修
- ⑧調達したハードウェア、ソフトウェアの運用・保守
- ⑨利用者がアクセスする際に千葉県セキュリティアクラウドを経由するための情報提供等

4 情報提供をお願いする事項

4-1 製品・会社情報等

別紙2「RFI項目一覧回答書」へご記入をお願いいたします。

(1)パッケージ製品名称

当該パッケージシステムの名称及び製品紹介がされているURLを記入してください。

(2)DBMS名称

当該パッケージシステムのデータベース管理システムの名称及びバージョンを記入してください。

(3)リリース時期

当該パッケージシステムの販売開始時期を記入してください。

(4)主な導入自治体名称及び導入自治体実績数

自治体での当該パッケージシステム導入実績を記入してください。なお、自治体名称記載に支障がある場合は、アルファベット等の可能な表記で記入してください。

(5)平均カスタマイズ率

導入自治体における平均カスタマイズ率、最小カスタマイズ率とその自治体

名, 最大カスタマイズ率とその自治体名をわかる範囲で記入してください。

算出方法は「カスタマイズ率 = カスタマイズが発生した機能数 / 当該自治体向けシステムにおける要件一覧の全機能数」としてください。

なお, 自治体名称記載に支障がある場合は, アルファベット等の可能な表記で記入してください。

(6) サービス提供型(SaaS/ASP)

サービス提供型の製品の場合は, 「○」を記入してください。

(7) 課題・制約条件

新システムへ移行するにあたり, 想定される課題及び貴社のシステムを導入するにあたって, 制約条件などがあればご提示ください。

(8) 会社概要等

別紙2「RFI項目一覧回答書」の「会社概要等」シートに貴社の方針やパッケージの特徴等を記載してください。

4-2 関連実績

別紙2「RFI項目一覧回答書」の1.会社情報シート「(4)主な導入自治体名称及び導入自治体実績数」及び2.会社概要等シート「④システム構築実績について」欄に, 関連実績を記入してください。

4-3 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成

本業務の受託を想定した場合において, 貴社のシステムで必要と想定されるハードウェア・ソフトウェア・ネットワークの構成について, 情報をご提供ください。

4-4 システム機能の有無、帳票一覧

別紙4「市川市公共施設予約システム機能・非機能要件確認書」の「対応可否」欄等への記入をお願いいたします。

各要件に対し, 提案するシステムでの実現方法を以下の基準に沿って記載し, 本市に提出してください。

機能要件一覧対応可否

パッケージ標準で対応	◎
オプション/代替機能で対応	○
カスタマイズで対応	△
対応不可	×

※カスタマイズの少ないシステムでの運用を検討しております。条件付きでカスタマ

イズ対応ではなく、オプション/代替機能で対応可能な場合にはその旨を「備考」欄へご記載ください。

また、帳票については、別紙5「帳票一覧」をご確認ください。

なお、貴社パッケージの機能、出力帳票について、情報を別途ご提供ください(任意様式)

4-5 貴社が利用するデータセンターの概要、データセンターセキュリティ要件

本業務の受託を想定した場合において、貴社が使用を想定するデータセンターの概要について情報をご提供ください。(任意様式)。なお、別紙6「データセンターのファシリティ要件チェック表」に要求レベルを記載しておりますが、あくまで参考レベルであり、確定要求ではありません。

特に以下の点について情報提供をお願いいたします。

- ① 立地(所在地、市川市からのアクセス、自然災害リスク)
- ② 建物(耐震, 耐火・耐水, 耐雷, 電源・通信設備の状況, 非常用電源設置状況, 空調設備, 防犯設備・入退館管理状況)
- ③ マシン室(防犯設備・入退室管理状況、消火設備、ラックの管理状況)
- ④ 取得している認証(ISO27001 等)

また、次の要件を満たすこととします。

- 認証の取得
 - IaaS 環境を提供するデータセンター(以下、「データセンター」という。)は下記認証を取得していること。
 - ・情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS):ISO/IEC27001
 - ・ISMS クラウドセキュリティ認証:ISO/IEC27017
- サービス停止等の対応
 - メンテナンス等により各サービスを一時停止する場合は、2週間前までにシステム担当者に対して書面で報告すること。
 - サービス提供者の都合によりサービスの提供を中断・中止する場合は、半年以上前にシステム担当者にその旨を書面により通知すること。併せて利用者が公共施設予約システムを突然休止することなく継続できるよう代替案を提案し、システム担当者に承認を得ること。
- 情報資産を管理するデータセンターの物理的所在地が日本国内であること。
- 本市の指示がない限り、いかなる状況においても情報資産の日本国外への持

ち出し・移管等を行わないこと。

- クラウドサービスの利用契約に関連して生じる一切の紛争は、日本の地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とするものであること。
- 契約の解釈が日本法に基づくものであること。
- 法令や規制にしたがってクラウドサービス上の情報を保護し、漏えい、破損等のないよう必要な措置を講じること。
- サービス提供型の場合、サービス使用終了時、サービス提供者側に残る本市のデータについては、サービス提供者の負担により全て消去し、本市にデータ消去の証明書を提出すること。また、これに際し、事前にサービス提供者側に残る本市のデータについて、本市が指定する形式(CSV等)で提供を行うこと。

また、別紙2「RFI項目一覧回答書」の「会社概要等」シート「⑥セキュリティ要件について」の項目および別紙6「データセンターのファシリティ要件チェック表」の記入をお願いいたします。

4-6 貴社が提供できるサービス内容(任意様式)

- ① 運用・保守サービス
(リソース管理, 常時監視, バックアップ, ログ取得・分析, パッチ適用, ヘルプデスク, 定例会実施 等)
- ② セキュリティ対策
(不正アクセス・ウィルス対策 等)
- ③ 契約期間(5年毎か毎年更新か)
- ④ 上記の他, 貴社が提供可能な運用・保守サービスの概要及び特徴について

4-7 現行業務に対する課題の解決提案

別紙2「RFI項目一覧回答書」の「本市の課題に対する解決案についての情報提供依頼」シートの記載事項に対する貴社のシステム機能での解決方法について、ご提案をお願いいたします。

4-8 導入スケジュール(工程表)

本市では、市川市公共施設予約システムの調達手続きを令和9年4月中に行い、契約を令和9年5月初旬に行った上で、令和10年2月の本番稼働を想定しています。

パッケージシステムの導入実績等を勘案して、市川市公共施設予約システムの導入

スケジュールを作成し、別紙7「工程表(市川市公共施設予約システム)」に記入してください。記載されていないものは、貴社から提案をお願いいたします。

なお、作成するスケジュールが、本市の想定時期から外れても構いません。

4-9 概算見積

本RFIの情報の範囲内での構築費、ソフトウェア費、ライセンス費、データ移行費、運用保守費、研修費(講師、テキスト作成等)、プロジェクト管理費(プロジェクト計画書を作成、市川市と合意したうえで計画に基づいて管理)等を含めたシステム調達に当たっての概算見積もりをお願いいたします。

別紙8_市川市公共施設予約システム概算見積書(6年間)の様式でご提供ください。運用期間は本稼働してから5年間とします。

4-10 システム移行時の手順・スケジュールと役割分担

現行市川市公共施設予約システムが新システムに移行する際に必要な手順・スケジュールと、既存システム運用保守事業者、新システム構築事業者、市との役割分担について情報をご提供ください。(任意様式)

4-11 前提とした事項、懸念事項

今回の情報提供にあたり、前提とした事項や懸念事項がありましたら、お知らせください(任意様式)。

4-12 その他提案事項

その他、貴社よりサービス内容等について提案がございましたら、情報をご提供ください。(任意様式)

5 回答要領

「4 情報提供をお願いする事項」に記載の各項目について、次の様式にご記入ください。

表 5-1 回答様式参照表

No	項目	回答様式
1	RFI項目一覧回答書	別紙2
2	関連実績 ※別紙2に含む。	—
3	ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの構成	任意様式

4	市川市公共施設予約システム機能・非機能要件確認書	別紙4
5	データセンター ファシリティ要件チェック表	別紙6
6	貴社パッケージの機能、出力帳票、サービス内容	任意様式
7	現行業務に対する課題の解決提案 ※別紙2に含む。	—
8	工程表(市川市公共施設予約システム)	別紙7
9	市川市公共施設予約システム概算見積書(6年間)	別紙8
10	システム移行時の手順・スケジュールと役割分担	任意様式
11	前提とした事項, 懸念事項	任意様式
12	その他懸案事項	任意様式

任意様式への回答については、以下の形式で簡潔に作成ください。

- ① A4(縦・横双方可。図表については、A3も可。)横書き10ポイント以上のフォント
- ② Microsoft Office 形式で読み込み及び編集が可能な形式

6 特記事項

- ① 情報提供いただいた資料については、本目的以外では使用しません。
- ② 情報提供に際して発生する費用は、貴社の負担となります。
- ③ 提出いただいた情報・資料については返却しません。
- ④ 情報提供書の内容について疑義がある場合、本市より直接ヒアリングを行う可能性があります。
- ⑤ 情報提供により、将来の調達を約束するものではありません。
- ⑥ その他

以下の項目についてご了承ください。

- ・事業者が提出した情報提供書の記載内容を、本市が必要な範囲内で複製、改変又は内容を写真その他の媒体により表現することに対し、著作権法(昭和45年法律第48号)第20条第1項を根拠とする権利行使を行わないこと。
- ・提出した情報提供書に対し「市川市公文書公開条例(平成9年3月26日条例第2号)」による開示請求があった場合、市川市が開示することを制限した内容を除き、開示することを前提とする。ただし、事業者が非公開を希望する場合は、その対象となる箇所及び理由を聞いたうえで、合理的な理由があれば、非公開情報として取り扱う。

7 RFIの提出について

7-1 RFIの提出期限

令和8年7月2日(木)午後5時

7-2 RFI提出方法

電子データにてご提出ください(ZIP形式にて圧縮しての提出)。電子データについて

ては必ず最新のウイルスパターンファイルによるウイルスチェックを行ったうえで、ZIP形式にて圧縮する際にパスワードを付与してください。なお、ファイル本体にはパスワードはかけないでください。

電子データは市川市指定のメールアドレス宛てに送付(容量上限は6MBまでのため、超える場合には分割)か、郵送又は市に持参いただく場合は、CD-R又はDVD-Rにてご提出ください。

郵送の場合は、提出期限までに届くよう、ご配慮ください。なお、市に持参される場合は、事前に「9 資料の提出先及び連絡先」に連絡し、上記期限内の平日の午前9時から午後5時までの間をお願いします。

8 質疑

本RFIに関する質問事項の取り扱いについては、次のとおりとします。

ア 受付方法

質問は、以下のフォームから送信してください。電話による質問はお控えください。

(LoGo フォーム) <https://logoform.jp/form/cGft/1593611>

イ 受付期限

令和8年6月18日(木)午後5時

ウ 回答方法

原則として市公式Webサイトに回答を掲載します。(受付期限の翌開庁日から起算して、土日祝日を除く4日以内の掲載)

9 資料の提出先及び連絡先

〒272-8501 千葉県市川市八幡1丁目1番1号
市川市 企画部 行政経営・DX課 担当;今井・高山

電話番号:047-712-8592

メールアドレス:gyoseikeiei●city.ichikawa.lg.jp

※●は@と読み替えてください。

以上